

らいふへご入居されている皆様へ  
**研究へのご協力をお願い**

日本では、令和3年度から高齢者の状態を定期的に収集・蓄積する科学的介護情報システム(略称：LIFE)が導入されました。そこで、本研究では、LIFEに蓄積された皆様の状態と様々な出来事に関するデータを分析したいと考えています。

**【研究課題名】**

“高齢者施設入居者の状態とイベント発生（緊急受診・緊急入院・看取り）の関連性に関する既存データの解析：科学的介護情報システム（LIFE）データ二次分析”

この研究は、東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会の承認及び機関の長の許可を得ています（承認番号：東京医科歯科大学 M2021-285 番）。

【研究の目的】	らいふのご入居様について、既に入力・記載された情報から、緊急受診・緊急入院などの発生状況とともに、それらの発生を予測する要因を明らかにすることです。 <b>この研究のために、ご入居中の皆様には何かをしていただくことはありません。</b>
【研究の概要】	1.対象となる方：2021年5月1日から2022年7月31日の間にらいふにご入居されている65歳以上の方。※ただし、ショートステイでのご利用など、一時的なご入居の方は除きます。 2.研究期間：東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会承認後～2026年3月31日まで 3.本研究で収集する情報：科学的介護情報システム（LIFE）や介護記録に入力・記載されたデータから、年齢、性別、疾患（併存疾患、既往歴含む）、要介護度、ADL（身体機能）、身長、体重、緊急受診の有無・回数、緊急入院の有無・回数などの情報を収集します。なお、 <b>これらの情報は個人が特定できない形で収集します。</b>
【個人情報の取り扱い】	<b>氏名や住所、連絡先などの個人情報は収集しません。</b> 個人が特定されないように匿名化し、福井小紀子教授を管理責任者として、東京医科歯科大学大学院在宅ケア看護学研究室の、鍵のかかる保管場所で厳重に保管します。 本研究は、厚生労働省の研究倫理指針を守って実施されます。この研究によって、対象となる皆様に何らかの利益や不利益が生じることはありません。 また、研究結果の発表時に個人情報が開示されることはありません。
【研究の公表】	国内または国外の医学・看護雑誌上や学会で公表されます。
【利益相反】	文部科学省および日本学術振興会が交付する科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）の研究費を用います。また、研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究は、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会に確認を受けています。

研究への参加を希望されない場合や質問がございましたら、下記へご連絡ください。研究への参加は対象となる皆様の自由意思によるものですので、参加を希望しないことによる不利益は一切ありません。また、不参加のご連絡をいただいた方について既に収集した情報がある場合、復元不可能な状態で破棄します。

**■ 連絡先**

東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 在宅ケア看護学分野

東京都文京区湯島 1-5-45 03-5803-5355（福井）（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

研究責任者：福井小紀子（東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 在宅ケア看護学分野 教授）

**■ 苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務係 03-5803-5096（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）**